

# 基本目標①

# 自然環境を守る

## 総合評価

B

**主な実績及び評価の理由**

- ・外来種対策～環境特集及び健康福祉フェアにて周知～  
外来種や外来生物法の周知のため、環境特集や健康福祉フェアにて周知を行った。特に外来種のアカミミガメの展示では大きな反響が得られた。
- ・イベント主催から「場」の提供へ～「環境づくり推進会議」のあり方の見直し～  
目標達成のためには、継続的・組織的かつ市民・事業者と共同で自然環境を守る体制の構築が必要である。  
これを踏まえ、芦屋市環境づくり推進会議のあり方を見直し、これまでの「イベント主催者」から「市内の環境団体の支援者」への転換を図った。  
今後の環境啓発等は、環境づくり推進会議が各環境団体を支援する形で行う予定。

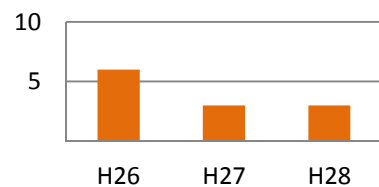
以上、周知啓発や環境づくり推進会議のあり方の見直しを行ったものの、具体的な支援等はこれからであるため、総合評価を「B」とした。

指標	目指す方向(目標)	26年度実績	27年度実績	28年度実績	28年度評価
市内で開催された生きものの観察会などの回数[回]	↑ (12)	6	3	3	B
公園施設のバリアフリー化率	↑ (☆56.6)	18.8	18.8	20.7	B
環境に関する講座・勉強会の開催数[回]	↑ (12)	3	5	4	B

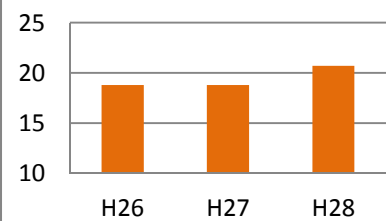
### 市内で開催した生きものの観察会等(平成28年度)

芦屋川のホタル観察会	6月4日
芦屋川上流での生き物観察会	7月26日
宮川河口域での生き物観察会	7月31日

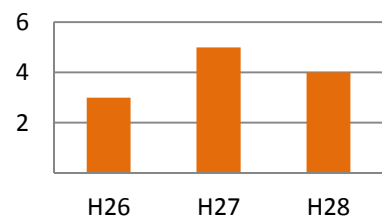
### 市内で開催された生きものの観察会などの回数[回]



### 公園施設のバリアフリー化率[%]



### 環境に関する講座・勉強会の開催数[回]



# 主な実績紹介

## 外来種対策

外来種対策としては、平成25年には仲ノ池の改修工事で池の水を抜いたことに併せ、外来魚の駆除、周辺住民や幼児を対象とした学習会実施、啓発用看板設置を行った。外来魚ではブルーギルやブラックバスの他、体長1メートルを超えるアリゲーターガーも捕獲し、アリゲーターガーについては兵庫県立人と自然の博物館に依頼し、はく製とし、現在、同博物館にて展示されている。

平成27年度には、駆除後の仲ノ池の生物調査を行い、その結果、外来魚は見つからなかった。また、調査結果を踏まえた学習会を開催し、多くの市民に参加いただいた。

また、平成28年6月に発行する広報紙「環境特集号」にて、外来種に関する記事を掲載し、また同月に行ったホタルの観察会においても啓発チラシを配布。その他、7月の健康福祉センターでの健康福祉フェアにおいて、外来種のアカミミガメ及び外来種のカサガメ・イシガメ・スッポンの展示を行った。特にアカミミガメは、子どものものと大人のもの対比して展示することにより、小さくてかわいいミドリガメが数年で非常に大きくなることを実感いただき、生き物を飼う際には、その生き物の寿命、成長した時の大きさ、生態を調べた上で責任を持って終生飼育することを啓発した。

## 環境特集号の記事



## 環境に関する小冊子の発行

環境づくり推進会議の活動を紹介したリーフレットを発行し、市内の小学生を対象に配布した。リーフレットには、それぞれの地域で開催した生き物観察会等の様子を写真入りで掲載しており、多様な芦屋の自然の紹介も行っている。



各課施策・取組状況一覧

施策の方向	施策	個別施策・取組	担当課	参考		28年度実績 (又は施策進捗を表す指標等)	29年度以降の取組内容(改善案) ※実施予定の取組み(改善案)について、必ず記入下さい。	
				26年度(概要)	27年度(概要)		今年度	今年度
				実績	実績			
生きものの生息環境を知り、守る	地域の生きものの種類や数を調べ、知らせる	①環境に関する冊子等の作成及び配布・販売	環境課	①第7期環境づくり推進会議の活動の記録「芦屋川・宮川の自然」を新たに無料配布。芦屋の自然(第3版)を販売。	①第8期の環境づくり推進会議の活動をまとめ、HPに掲載し、小冊子を作成した。	第9期環境づくり推進会議において、「場」を提供する仕組み作りを検討。	環境調査を依頼予定。 また、市内で活動する団体の活動報告の場を提供予定。	今年度
	いろいろな主体による観察会や講座を実施する	①芦屋川カレッジや公民館講座における環境に関する講義・講座の実施	公民館	①芦屋川カレッジ環境講義(3回、受講者109人)	①芦屋川カレッジにて、自然環境や環境問題・エネルギーをテーマとした講義を実施した。(回数:4回、受講者数:110人) ②常設展示事業として「仲ノ池の自然環境(在来種と外来種)展」を行い、関連のセミナーを併せて実施した。	①芦屋川カレッジにて、自然環境や環境問題・エネルギーをテーマとした講義を実施した。(回数:4回、受講者数:91人)	①引き続き芦屋川カレッジにて環境に関する講義・講座を実施するとともに、多様なテーマ・問題意識での実施を行うよう努める。	今年度
	外来生物の流入・増殖、在来種の乱獲を防ぐ	①H25に仲ノ池の改修工事に伴う外来魚の駆除を実施 ①外来種の流入や在来種の保護について、市民の理解と協力を促すよう啓発を実施	環境課	①芦屋川に魚を増やそう会と共催実施 ②冬に実施(2回 参加者数48人) ③アシレンジャー主催の観察会に共催(2回) ④環境づくり推進会議主催の観察会等(3回)	①芦屋川に魚を増やそう会と共催で実施した。 ②夏と冬に実施した。(回数:各1回 参加者数:のべ71人) ③アシレンジャーと共催で観察会を実施した。(回数:2回) ④環境づくり推進会議主催の観察会・調査を実施した。(回数:2回)	①芦屋川に魚を増やそう会と共催実施 ②夏冬に実施(各1回 参加者数のべ96人) ③アシレンジャー主催の観察会に共催(2回)	引き続き取組を行う。	すでに実施
	山の緑の豊かさを維持するため、自然植生を守る	①財産区における松くい虫の防除	用地管財課	①財産区内樹木防除(8.01㎡)	①財産区において発生した松くい虫被害樹木の緊急伐採を実施した。(材積:23.616㎡)	①財産区内樹木防除(7本)	①松くい虫被害樹木が減少していることから、被害樹木が少なければ、休止を検討する。	今年度
	身近な緑や社寺林などのまとまった緑を守る	①市内樹木の松くい虫の防除に係る補助事業	地域経済振興課	①市内樹木防除補助事業(件数6件 本数36本 材積33㎡)	①市内樹木において発生した松くい虫伐採に係る補助事業を実施した。(件数:6件 本数:36本 材積:51㎡)	①市内樹木において発生した松くい虫伐採に係る補助事業を実施した。(件数:5件 本数10本 在籍19.92㎡)	①市内の松くい虫被害は減少傾向であるが、被害拡大を防ぐため引き続き事業を実施していく。	すでに実施
	自然とふれあえる場を守り、さらに	山の緑に親しめる場の維持管理、守るための啓発を行う	地域経済振興課	H26.5.18実施 参加者1000人	①祭を通じて、山に親しむきっかけを提供した。 毎年5月に実施(H27.5.10実施 参加者:1,200人)	H28.5.22実施 参加者450人	①平成29年度以降の従来の実施会場が使用できなくなるため、新たな実施会場を検討する。	今年度
水辺の魅力を守り、良好な環境を創出する	・芦屋川及び宮川沿いの清掃 ①定期清掃 ②夏・冬における除草	下水道課	①定期清掃(106回) ②除草(夏季、冬季)	①芦屋川、宮川及び芦屋浜の定期清掃を実施した。(実施回数:101回) ②芦屋川、宮川の除草を実施した。(実施場所及び回数:夏季は高水敷、冬季は高低水敷で各1回)	①芦屋川、宮川及び芦屋浜の定期清掃を実施した。(実施回数:94回) ②芦屋川、宮川の除草を実施した。(実施場所及び回数:夏季は高水敷、冬季は高低水敷で各1回)	①・②例年通り業務を遂行する	すでに実施	
保護樹林の指定	①保護樹林の指定	都市計画課	①保護樹林を3箇所指定し、保護を実施	①保護樹林を3箇所指定(累計、当該年度は新たな指定は無い)し、伐採等を行う際は、届出を行うことにより、保護を行っている。	①保護樹林を3箇所指定(累計、当該年度は新たな指定は無い)し、伐採等を行う際は、届出を行うことにより、保護を行っている。	①例年通り業務を遂行する	すでに実施	
ビオトープ池の設置管理	①ビオトープ池の設置管理	公園緑地課	①ビオトープの維持管理(総合公園、大榎公園、清水公園内、前田公園)	①公園内に設置したビオトープの維持管理。(設置公園:総合公園、大榎公園、清水公園内、前田公園)	①公園内に設置したビオトープの維持管理。(設置公園:総合公園、大榎公園、清水公園内、前田公園)	①地元で認知されており、引き続き維持管理を実施する。	すでに実施	

施策の方向	施策	個別施策・取組	担当課	参考		28年度実績 (又は施策進捗を表す指標等)	29年度以降の取組内容(改善案)	
				26年度(概要)	27年度(概要)		※実施予定の取組み(改善案)について、 <b>必ず</b> 記入下さい。	
				実績	実績			
充実させる	ビオトープの適正な維持管理・市民農園の運営管理を行う	①市民農園の運営管理	地域経済振興課	①岩園第2市民農園(35区画) 六麓荘市民農園(51区画)	①市民が、土や自然にふれあい栽培・収穫する喜びを体験するレクリエーションの場として、市民農園の提供を行った。(区画数:岩園第2市民農園35区画 六麓荘市民農園51区画)	①岩園第2市民農園(35区画)六麓荘市民農園(51区画)	①継続して市民の利用を促進していく。	すでに実施